



# 奈良県感染症情報

令和7年 第33週(8月11日～8月17日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 伝染性紅斑 警報発令中!

### 今週の概要

- レジオネラ症について

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	5.73	(6.17)	→	↓	↗	↑↑
2	感染性胃腸炎	3.74	(7.58)	↓	↓	↓	↑↑
3	伝染性紅斑	1.58	(3.08)	↓	↘	↓	↓
4	手足口病	1.42	(1.00)	↘	→	↓	↑
5	ヘルパンギーナ	0.74	(2.17)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

第33週はお盆で休診の医療機関が多く、定点把握感染症の報告数は一時的に減少しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は 5.73 で、多い状況が続いています。新型コロナウイルスに感染すると 10 日間はウイルスを排出する可能性があることから、不織布マスクの着用や、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。発症後 10 日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は 1.58 で、第23週から引き続き警報発令中です。手洗い等の感染対策の徹底をお願いします。

## ♣ レジオネラ症について ♣

### レジオネラ症とは?

レジオネラ症は、レジオネラ属菌という細菌が原因で起こる感染症です。代表的なものに「レジオネラ肺炎」があり、高熱や咳、呼吸困難などを引き起こすことがあります。特に、高齢者や免疫力の低下した人などは感染する危険性が高くなることから、注意が必要です。発生は年間を通じて見られますが、温かい時期に増加する傾向があり、夏季は特に注意が必要とされています。

### 感染経路は?

レジオネラ属菌は自然界の水や土壌に存在しており、空調冷却塔や循環式浴槽、加湿器など、水を使用する人工設備で増殖しやすい特徴があります。感染は、菌を含む微細な水滴(エアロゾル)を吸い込むことで起こり、人から人への感染はありません。

### どんな場所で注意が必要?

空調冷却塔や入浴施設、介護施設の循環式浴槽・シャワーなど水を扱う設備では適切な衛生管理が欠かせません。施設の管理者は、定期的な清掃や水の交換・消毒を徹底することが重要です。家庭でも加湿器やシャワーヘッド、浴槽などをこまめに清掃しましょう。清掃や水の交換が不十分な環境では、レジオネラ属菌が増殖しやすくなります。

### 予防のポイント

- 入浴設備や加湿器は定期的に清掃・消毒する
- 貯水槽や給湯設備の清掃・管理を怠らない
- 家庭のシャワーヘッドや浴槽も定期的に洗浄する

### 最後に

レジオネラ症は、日常的な衛生管理によって予防が可能です。施設ではもちろん、家庭でも清潔な環境を維持し、特に夏季はより注意を払いましょう。

◆定点把握感染症報告状況◆

令和 7 年 第 33 週 8 月 11 日 ~ 8 月 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	33 (0.15)	6	8	7	8	4	
新型コロナウイルス感染症	189 (5.73)	12 (2.00)	14 (1.75)	57 (8.14)	56 (7.00)	50 (12.50)	
小児科定点数	19	4	4	4	5	2	
RSウイルス感染症	11 (0.58)	4 (1.00)		2 (0.50)	5 (1.00)		
咽頭結膜熱	2 (0.11)				2 (0.40)		
A群溶連菌咽頭炎	4 (0.21)	1 (0.25)		1 (0.25)	2 (0.40)		
感染性胃腸炎	71 (3.74)	4 (1.00)	11 (2.75)	4 (1.00)	48 (9.60)	4 (2.00)	
水痘	1 (0.05)		1 (0.25)				
手足口病	27 (1.42)		8 (2.00)		15 (3.00)	4 (2.00)	
伝染性紅斑	30 (1.58)	4 (1.00)	8 (2.00)	1 (0.25)	16 (3.20)	1 (0.50)	
突発性発しん	7 (0.37)		2 (0.50)		4 (0.80)	1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	14 (0.74)		6 (1.50)		8 (1.60)		
流行性耳下腺炎	1 (0.05)	1 (0.25)					
眼科定点数	6	1	3	1	1	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.33)	2 (2.00)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	9 (1.50)				5 (5.00)	4 (4.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆全数把握感染症報告状況◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市4、郡山2、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(中和2)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 水痘(入院例)1件(郡山1) 梅毒3件(奈良市2、中和1) 百日咳11件(奈良市3、郡山2、中和6)

◆入院基幹定点報告状況◆

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	31
---------	---	--------------	----

◆急性呼吸器感染症(ARI)◆

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	33	6	8	7	8	4							
急性呼吸器感染症	776 (23.52)	94 (15.67)	105 (13.13)	167 (23.86)	297 (37.13)	113 (28.25)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	19	168	59	25	5	15	17	24	9	14	23	25	403
女	29	118	51	22	9	18	29	21	22	13	11	30	373

◆第33週のトピックス◆

感染症発生動向調査で届出られたSFTS症例の概要(2025年7月31日現在)(国立健康危機管理研究機構HP)  
<https://id-info.jih.go.jp/surveillance/idwr/article/sfts/020/20250820095747.html>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1					1					1							4	3015
	女												1									1	2917
新型コロナウイルス感染症	男	2	3	4	2				1	1	1	1	2	3	9	5	14	8	7	10	13	86	2410
	女		5	6	2		1			1	1	3	5	4	11	12	9	16	11	5	12	103	2788
RSウイルス感染症	男		1	2	2					1												6	546
	女		1	2	1	1																5	492
咽頭結膜熱	男			1			1															2	244
	女																					1	187
A群溶連菌咽頭炎	男				1		2															3	644
	女												1									1	484
感染性胃腸炎	男		3	6	5	5	7	1	2	3		1	4		2							39	3962
	女		3	3	3	5	5	2	3	2	3	1	1		1							32	3336
水痘	男																					1	110
	女														1							1	87
手足口病	男			7	6		2	2														17	356
	女			2	4		1	1	1	1												10	279
伝染性紅斑	男			1	1	2	4	3			2	1										13	463
	女			1	1	2	2	1	2	3	3		1	1								17	464
突発性発しん	男			1	2	1					1											5	145
	女							1	1													2	106
ヘルパンギーナ	男			4	4		2					1										11	198
	女				1			1														3	181
流行性耳下腺炎	男						1															1	13
	女																					1	14
急性出血性結膜炎	男																					1	1
	女																					3	3
流行性角結膜炎	男																					1	83
	女																					1	85
細菌性髄膜炎	男																					2	2
	女																					7	7
無菌性髄膜炎	男																					9	9
	女																					4	4
マイコプラズマ肺炎	男			2	1																	3	71
	女			5	1																	6	64
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						20
	女																						17

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均

